

高大接続アクティブ・ラーニング研究会（2019）

The Association of Active Learning in High School/University Connection 2019

共同研究メンバー

○小西英行*、金美德*、谷川貴信**、出岡由宇***（○代表、執筆者）

Keywords : High school/university connection reforms, Active learning, Problem solving ability, Knowledge utilization power, Knowledge creativity

1. 高大接続アクティブ・ラーニング研究会をめぐる現状と課題

多摩大学では、附属目黒高等学校、附属聖ヶ丘高等学校と連携し、2017年度より、「高大接続AL研究会」を実施してきた。具体的なプログラムとしては、アジアダイナミズム研修プログラム（韓国済州平和フォーラム参加）、目黒イベントプログラム、プログラム体験、企業体験、投資戦略、農業体験などがあり、いずれも大学生向けのプログラムに、附属の中学・高等学校の生徒が参加して実施している。

こうした高大接続プログラムを実施する上で重要なことは、高校の担当教員と、大学の担当教員が、高大接続プログラムの意義や実施方法についての情報共有を行うことが重要である。特に、中学・高等学校における「探究」活動のプログラム開発が必須となってきた現状から、まずは、経営情報学部教員による、授業外・学外の「ゼミ活動」における、企業・自治体等との連携プログラムの取り組み状況を題材としたFD勉強会を実施し、中学・高等学校における「探究プログラム」の開発における情報共有をすることとした。そして、既に大学において実施しているプログラムを、中学・高等学校と共有することで、スムーズな実施が可能となることを意図している。さらに、中学・高等学校で実施している、又は実施を予定しているプログラムに、大学の学生が参加することで、無理ない中高大接続プログラムの実施が可能となる。2019年度においては、主に大学での取り組みを、中学・高等学校教員と共有することから開始し、次年度以降においては、中学・高等学校で実施している、又は実施を予定しているプログラムを大学教員と共有し、更なる連携をはかる。

2. 高大接続アクティブ・ラーニング研究会の研究方法与対象

高大接続アクティブ・ラーニング研究会では、研究活動として、(1) 高大接続AL研究会（FD

* 多摩大学経営情報学部 School of Management and Information Sciences, Tama University

** 多摩大学目黒中学校・高等学校 Meguro High School, Tama University

*** 多摩大学附属聖ヶ丘中学校・高等学校 Hijirigaoka High School and Junior High School, Tama University

勉強会)、(2) 高大接続先進事例ヒアリング調査、(3) 実践活動としての中高大連携プロジェクト（附属の多摩大学目黒中学・高等学校、及び多摩大学聖ヶ丘中学・高等学校と共同実施）を実施した。

(1) 高大接続に関する FD 研修会においては、多摩大学経営情報学部のホームゼミ等で実践している、授業外（学外）アクティブ・ラーニング活動の実践について、附属の中学高等学校教員と共有し、中等教育（高等学校新カリキュラム）における「探究」に対応した、附属中学高等学校教員の意識改革、スキルアップをはかることを目的として実施した。(2) 高大接続に関する先進事例のヒアリング調査では、他大学における高大接続 AL 研究会の実践と課題について、ヒアリングを行った。さらに、(3) 高大連携のプロジェクトにおいては、附属の中学高等学校との学園内ネットワークを活用することにより、スピーディで効果的なプログラムを展開した。

3. 研究活動の成果

「高大接続アクティブ・ラーニング研究会」の、2019 年 4 月～ 2019 年 3 月までの 12 カ月間の研究活動の成果は、以下の通り。FD 勉強会は 5 件、高大接続先進事例ヒアリング調査は 2 件、中高大連携プロジェクトは 6 件企画運営された。

<研究活動>

(1) 「高大接続 AL 研究会 (FD 勉強会)」(担当:小西、金、谷川、出岡)

① 10 月 19 日（土）10 時 40 分～ 12 時 10 分（多摩大学聖ヶ丘キャンパス）

講師：株式会社内田洋行講師

内容：クリッカーなど学生の即時反応を図るデバイスなどの活用について

・経営情報学部に導入されている、リモコン式クリッカーシステムによる、アクティブ・ラーニング型授業実践に向けた情報共有と、実践事例報告を実施

対象：経営情報学部教員、多摩大学目黒高等学校教員、多摩大学聖ヶ丘高等学校教員

② 11 月 23 日（土）11 時～ 12 時 10 分（多摩大学聖ヶ丘キャンパス）

講師：経営情報学部 AL 委員会

内容：新 T-NEXT システムによる、学修ポートフォリオなどの新機能の活用について

・ラーニング・マネジメント・システム (LMS) である、新 T-NEXT システムによる、シラバス、学習ポートフォリオ、e ポートフォリオなどの新機能の利活用に向けた情報共有と、実践事例報告を実施

対象：経営情報学部教員、多摩大学目黒高等学校教員、多摩大学聖ヶ丘高等学校教員

③ 11 月 27 日（水）17 時～ 18 時 13 分（多摩大学聖ヶ丘高等学校）

講師：金美徳（AL センター長・AL 委員長）・小西英行（AL 副委員長）

内容：探究（ゼミ）活動に関する学習会～高大接続 AL 研究会の経緯と、経営情報学部のゼミ活動について～

・多摩大学経営情報学部のホームゼミ等で実践している、授業外（学外）アクティブ・ラー

ニング活動の実践について、付属の中学高等学校教員と共有し、中等教育（高等学校新カリキュラム）における「探究」に対応した、付属中学高等学校教員の意識改革、スキルアップをはかる

対象：経営情報学部教員、多摩大学日黒高等学校教員、多摩大学聖ヶ丘高等学校教員

④ 1月29日（水）17時～18時13分（多摩大学聖ヶ丘高等学校）

講師：中村そのこ（経営情報学部教員）、松本祐一（経営情報学部教員）

内容：探究（ゼミ）活動に関する学習会②～経営情報学部のゼミ活動について～

・経営情報学部教員がこれまで実践してきた、授業外（学外）アクティブ・ラーニング活動の取り組みについて、連携先の企業や自治体等との関係づくりや、ゼミ生の巻き込み方などについての事例について、経営情報学部の教員が付属の中学高等学校の教員に紹介する

対象：経営情報学部教員、多摩大学日黒高等学校教員、多摩大学聖ヶ丘高等学校教員

⑤ 3月4日（水）14時～15時13分（多摩大学聖ヶ丘高等学校）

講師：大森拓也（経営情報学部教員）、久保田貴文（経営情報学部教員）

内容：探究（ゼミ）活動に関する学習会③～経営情報学部のゼミ活動について～

・経営情報学部教員がこれまで実践してきた、授業外（学外）アクティブ・ラーニング活動の取り組みについて、連携先の企業や自治体等との関係づくりや、ゼミ生の巻き込み方などについての事例について、経営情報学部の教員が付属の中学高等学校の教員に紹介する

対象：経営情報学部教員、多摩大学日黒高等学校教員、多摩大学聖ヶ丘高等学校教員

(2) 高大接続先進事例ヒアリング調査（担当：金、小西）

① 9月12日（木）～13日（金）

訪問先①：九州産業大学

・2017年より実施している、高大接続アクティブ・ラーニング研究会の現状と成果について

訪問先②：中村学園大学

・2014年より高大接続教育研究会を実施。中村学園大学と高等学校の相互の交流を通じた教育内容の実践的理解と教育の活性化について

訪問先③：広島経済大学

・2013年度から取り組んでいる入試改革である、定員確保のための入学試験ではなく、予め設定した水準をクリアしたものが合格し入学できる、「戦略的定員割れ」における成果と課題について

② 3月2日（月）

訪問先：神戸女子大学・流通科学大学

・資格サポートセンターによる、全学的な資格サポート体制の構築と、学修相談窓口の一体型運営について

(3) 中高大連携プロジェクト

① 高大接続 AL プログラムについての、付属高等学校への説明会実施

- ・多摩大学聖ヶ丘高等学校（4月9日午後1時～）
 - ・多摩大学目黒高等学校（4月9日午後4時30分～）
 - ・参加者：多摩大学目黒高等学校・多摩大学聖ヶ丘高等学校
- ②「目黒イベントプロジェクト」（担当：村山）
- ・参加者：多摩大学経営情報学部・多摩大学目黒高等学校
- ③「アジアダイナミズム研修」（担当：趙）
- ・日程：2019.5.28～2019.6.1
 - ・済州国際平和フォーラムに参加し、日韓のみならず、東北アジアの平和構築が世界経済の発展を促すことを学ぶ。
 - ・参加者：多摩大学経営情報学部・多摩大学目黒高等学校、多摩大学聖ヶ丘高等学校
- ④「神奈川県いちょう団地プロジェクト」（担当：田中（SGS））
- ・神奈川県横浜市泉区の「いちょう団地」における多文化共生への取り組みを学び、高等学校生の立場で感じたこと、考えたことを発表
 - ・参加者：多摩大学目黒高等学校
- ⑤「農業プロジェクト」（担当：小西、野坂）
- ・多摩有機農法塾に参加し、有機農法による農業体験を行う
 - ・参加者：多摩大学経営情報学部・多摩大学聖ヶ丘高等学校
- ⑥「プログラミングプロジェクト」（担当：出原）
- ・参加者：多摩大学目黒高等学校
 - ・Unityのチュートリアルを通じて、玉転がしなどのゲームアプリケーションの作成を行い、プログラミングの基礎を学び、学んだこと考えたことを発表
- ⑦「起業プロジェクト」（担当：松本）
- ・日本政策金融公庫主催のビジネスプランフランプリに向けて、出張授業や特別講義を受けて、グループごとにビジネスプランの作成し応募
 - ・参加者：多摩大学目黒高等学校
- ⑧「投資戦略SG」（日経STOCKリーグ参戦）（担当：下井）
- ・学校教育の場における投資学習の1つのツールとして企画されたコンテスト形式の株式投資学習プログラムである、日経STOCKリーグへの参加に向け特別講義を実施
 - ・参加者：多摩大学目黒高等学校

以上